

# 当センターこの一年

業務部

リバーフロント整備センターも10周年を迎えました。その間皆様のご支援ご協力をいただきながら水辺空間整備に関する調査研究やシンポジウムなどさまざまな活動を行ってきました。

ここで、当センターの活動報告を兼ねまして、この一年（平成8年9月から平成9年8月）の足跡を振り返ってみます。

年月日	行事の内容
平成8年 9月5日	中部地方建設局主催の「平成8年度環境技術研修」に研究第一部片沼主任研究員、研究第二部中谷主任研究員、水戸主任研究員が講師として出席
9～10日	「千曲川シンポジウム」に後援
10日	第2回「河川勉強会」を開催（名古屋）
10月15日	岐阜県主催の「自然共生型川づくりシンポジウム」に後援
22日	河川環境管理財団主催「第3回河川整備基金助成事業成果発表会」に出席
23日	三重工事事務所主催「'96わたしたちの宮川絵画コンテスト」に協力
24～25日	第3回「全国ふるさとの川サミット」に後援
25日	中部建設協会主催の「日・独河川技術交流講演会」に後援
26日	全国建設研修センター主催の平成8年度「市町村河川改修」に小池研究所長が講師として出席
29日	第11回「九州河川シンポジウム」に後援
11月1日	「人と自然にやさしい川づくりセミナー～IFIMへの招待」を開催（東京）
5～8日	（社）国際建設技術協会主催の「アジアハイウェイシンポジウム」に出席
11～13日	「氾濫原危機管理国際ワークショップ」に松田理事長が出席
21日	第3回「河川勉強会」開催（名古屋）
12月1日	「魚道及び下降対策の知識と設計」刊行
5日	第4回「自然共生河川研究会」開催（名古屋）
平成9年 1月1日	「河川水辺の国勢調査年鑑（平成6年度）CD-ROM」（株）山海堂より刊行
22日	埼玉県川越土木主催「21世紀に向けた水辺空間づくり」に企画調査部の園田参事が講師として出席
29日	第4回「河川勉強会」開催（名古屋）
2月3日	建設省建設大学校主催の平成8年度「専門課程河川計画科研修」に研究第一部古川部長が講師として出席
25日	三重県工業技術センター主催の「多自然型川づくりにおけるコンクリートの活用法」に研究第二部水戸主任研究員が客員研究員として出席
3月1日	「川の模型の作り方」（株）山海堂より刊行
9日	豊田加茂広域市町村圏事務処理組合主催の「豊田加茂地域づくりフォーラム」に松田理事長が講師として出席
13日	岐阜県漁業共同組合主催「内水面知識普及講演会」に紀陸専務理事が講師として出席
19日	モニュメント「翠光すいこう」を恵庭市に寄附
19日	時計塔「時の流れ」を長崎市に寄附
26日	「荒川 - ポトマック川国際姉妹河川シンポジウム」に後援
4月1日	「平成9年度版河川水辺の国勢調査マニュアル河川版（生物調査編）」刊行
8日	建設省主催の「国際建設フォーラム」に研究第一部古川部長が講師として出席
5月20日～ 6月3日	台湾省水利局員4名が「日本の河川行政」等について当センターへ研修のため来日
5月27日	東京都主催、実務研修「土木計画科 - 多自然型河川 -」に小池研究所長が研修講師として出席
6月～10月	平成9年度「千曲川・犀川キャンペーン」に後援
6月1～30日	第15回「まちづくり月間」に協賛
6日	都市緑化技術開発機構主催の「グランドカバー共同研究会技術会議」に研究第二部池内次長が技術委員として出席
12、16日	「ドイツにおける自然に適合した河川工法講演会」開催（東京）（大阪）
13日	全国研修センター主催の平成9年度「建設工事先進技術セミナー」に研究第一部古川部長と研究第二部池内次長が講師として出席
16日	「リバーフロント研究所報告 第8号」刊行
18日	「多自然型川づくり国際講演会」に自然環境復元研究会と共催
23～27日	第20回「日韓河川及び水資源開発技術協力会議」に小池研究所長が出席
7月1～31日	平成9年度「海岸愛護月間」及び「河川愛護月間」に協賛
7～19日	欧州エコロジカル・ネットワーク調査団をミュンヘン・ニュールンベルグ・カールスルーエ・アムステルダム・ハンブルクに派遣
30～	
8月7日	第21回「水の週間」に協賛
8月1～10日	宮川研究第二部長、シリア国へJICA調査団員として派遣（ダマスカス市都市交通マスタープラン事前調査）



H.9.5.26 第一回理事会



H.9.6.24 第一回評議員会



H.9.5.20～6.3 台湾省水利局研修



H.9.7.7～19 欧州エコロジカル・ネットワーク